

2024年7月23日

一般社団法人日本看護系大学協議会 会員校
教員 各位

一般社団法人日本看護系大学協議会
文部科学省委託事業実行委員会
委員長 荒木田美香子

学士課程の看護学教育における「感染症等の健康危機管理に対応できる保健人材」の
コンピテンシーに基づく教材の活用可能性の検証

【調査へのご協力をお願い】

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。さて、この度は標記の調査をさせていただくこととなり、ご協力をお願いをさせていただきます。

この調査は、一般社団法人日本看護系大学協議会（以下、JANPU）が文部科学省の委託を受けて行う「感染症等の健康危機管理に対応できる保健人材養成のための調査研究事業」の一環として実施するものです。本研究事業は、大学や現場の意見をもとに、感染症等の健康危機管理に対応できる保健人材のコンピテンシーを明らかにし、そのコンピテンシーの獲得に向けた教材を開発し、教育プラットフォーム（Web上に、看護学生などが使用できる様々な教材を集めた場）を構築し、JANPU内外の看護職、大学等に活用していただくことを目指しています。今回の調査は、教材の活用可能性に関する検証を目的とした調査になります。

つきましては、本調査依頼書を本教材に関係のあると思われる教員様（基礎看護学、成人看護学、感染看護学、災害看護学、公衆衛生看護学、地域看護学、在宅看護学等）にお渡しいただくよう、貴学社員様へ依頼をさせていただきました。

次頁の研究計画の概要をご確認いただき、本検証調査にご協力賜りますようお願いいたします。

ご協力意思のある場合は、当該教員様に対しオンライン会議システムを利用し、教材の使用方法等をご説明いたしますので、説明を受けることを希望する【協力意向返答書】をメール添付でJANPU事務局にご提出くださいますよう、お願い致します。

個別あるいはグループでのオンライン説明会を受けた後に、本検証調査への参加を正式にお申込み（研究同意書等の提出）いただいた教員様に順次、教材試用の手続きを進めさせていただく予定としています。

★現在作成中の教材もございますが、皆様に完成済みの教材を公開して必要可能性を検証するため、ご理解・ご協力の程よろしくようお願い申し上げます。

JV-Campus TOP ページ: <https://www.jv-campus.org/>

JANPU 機関ページ: <https://www.jv-campus.org/jvc-provider/348517/>

研究計画の概要

1. **研究目的**：学士課程の看護学教育における「感染症等の健康危機管理に対応できる保健人材」のコンピテンシーに基づき作成した e-learning 教材（以下、教材）の活用可能性を検証することを目的とします。

2. **研究対象者**：以下の3種類のうち、研究に協力意向を示した方々を対象としています。

種類1：教材の活用を申し出た看護系大学の教員（15 大学程度）

種類2：上記で教材を活用した大学の学生（全体で 100 人以上）

種類3：保健所保健師、訪問看護ステーション看護師、病院の教育担当者等の現場勤務者（以下、実践者）（15 人程度）

なお、今回の調査協力の依頼は二重下線の種類1と種類2に関係いたします。

3. **研究協力の任意性について**：本調査へのご協力は任意によるものです。研究に協力しない場合であっても不利益を受けることはありません。本教材に関係のあると思われる教員様（基礎看護学、成人看護学、感染看護学、災害看護学、公衆衛生看護学、地域看護学、在宅看護学等）へ、本文書を配布するしておりますが、本検証へのご協力は各教員様の自由意志によるものです。

4. 研究方法

1) 実施時期：同意後～2025年3月31日

2) 調査協力の申し出

教材活用の意向がある場合は、研究参加についての同意書を JANPU 事務局にご提出いただきます。なお、教材の活用について 2024年12月までの使用の見込みがある場合が今回の協力対象者とさせていただきます。

3) 教材の活用について

教員及び学生は JV-Campus にある JANPU の教材を活用することができます。JV-Campus において教員は自大学の学生の利用履歴及び事前テスト、事後テストの状況を確認することができます。

※協力意向返答書を提出いただいた教員様へ、説明会において、JV-Campus へのグループ登録方法等をお知らせいたします。

4) 活用前の調査について

教材の活用意向のある教員様より活用計画書を JANPU 事務局に提出していただきます。

5) 活用後の調査について

＜教員様への依頼事項＞

- ・教材の活用終了後に活用報告書を JANPU 事務局に提出していただきます（予定した教育における活用終了後、できるだけ早くご提出いただきます）。
- ・活用報告書提出後に、教員様宛てに Web 調査とインタビュー調査の日程について、JANPU 事務局か

ら連絡をさせていただきます。

- ・教材を活用した教育（講義、演習、実習、予習学習、復習学習等）の対象となる学生への、活用可能性に関する意見聴取のための Web を通じた構成的質問調査への協力依頼（文書やLMSなどを活用した周知）を、初回の授業で行っていただきます。

5. 個人情報の保護について：

協力いただける大学教員様については、氏名を確認させていただきます。また、学生については、JANPU では氏名等の個人情報は収集いたしません。ただし、JV-Campus において大学としてのグループを作成するため、各自が登録したメールアドレスのみ、JANPU 事務局にご提出いただきます。メールアドレスは JANPU 事務局で責任をもって取り扱います。

今回の検証に関わる連絡先等の取扱いは、調査結果とは別に JANPU 事務局が行います。JV-Campus の電磁的記録も含め、収集した電磁データの場合等はパスワードを設定して、JANPU 事務局が一括して管理いたします。研究終了後 10 年後に、電磁ファイルの消去、現物はシュレッダー処理で JANPU 事務局が廃棄いたします。

6. 謝礼：教員・学生とも設けておりません。

7. データの目的外使用について：

本データを目的外に使用することは、今後も含めて一切ございません。

8. 研究組織：

研究者氏名	研究機関名	資格・役割・分担など
荒木田美香子	川崎市立看護大学	研究の総括
春山早苗	自治医科大学	インタビュー調査および構成的質問項目等の分析
川上和美	順天堂大学	インタビュー調査および構成的質問項目等の分析
渡部節子	湘南医療大学	インタビュー調査および構成的質問項目等の分析
潮洋子	日本看護系大学協議会	個人情報の管理、会計管理、データの管理
久保絢一	日本看護系大学協議会	個人情報の管理、会計管理、データの管理

〈連絡先〉 日本看護系大学協議会事務局

E-mail : office@janpu.or.jp TEL : 03-6206-9451

文部科学省委託事業実行委員会

委員長 荒木田美香子